

重点目標一覧表（中間報告調書）

【令和3年度重点目標】

担当部局名	政策企画部
-------	-------

重点目標	第二次上田市総合計画（第2期上田市版総合戦略）の着実な実現とSDGsの推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	<p>①「上田再構築プラン」の推進</p> <p>② 第二次上田市総合計画 後期まちづくり計画（第2期上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略）の推進</p> <p>③ SDGs達成に向けた取組</p> <p>④ 第2次定住自立圏共生ビジョンの施策管理及び第3次定住自立圏共生ビジョンの策定に向けた取組</p>	<p>①・優先課題の具体化・実現に向けた庁内関係課との調整（通年）</p> <p>②・重点プロジェクトの推進体制整備（通年） ・第1期総合戦略等の検証（5～7月） ・地方創生関係事業の実施と計画（通年） ・計画的な土地利用のための調整（通年）</p> <p>③・SDGs理念の共有・浸透（通年） ・実施計画への評価指標の導入（6～10月） ・気候非常事態宣言等を受けた取組の調整（通年）</p> <p>④・第2次ビジョン推進と進捗管理（通年） ・第3次ビジョンの策定（3月）</p>	<p>①・進捗状況のとりまとめを実施、取組未了事業の今後の方向性を確認</p> <p>②・実施計画策定方針において、総合計画及び総合戦略に位置付ける施策・事業の着実な推進を明記 ・第1期総合戦略と令和2年度地方創生関係事業の評価検証を実施 ・3年度推進交付金事業（新規1、継続3）及びコロナ交付金の交付決定・事業推進 ・庁内関係部局による検討。道路整備計画に伴う土地利用の方向性を検討するため、地元関係者と市関係部局による検討組織を設置</p> <p>③・実施計画策定方針に「SDGsの推進」を位置付け、各施策とSDGsの目指すゴールとの関連性を明記 ・実施計画要求段階において、要求事業とSDGsの関連するゴールについて紐付けを実施 ・実施計画策定方針において、「気候非常事態宣言に伴う脱炭素社会への対応」を明記</p> <p>④・第3次共生ビジョン(案)の作成とともに、第2次共生ビジョンの進捗を確認 ・第3次共生ビジョン(案)の作成が完了。年度内に策定予定</p>
重点目標	長野大学の改革促進と学園都市づくりの推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	<p>①公立大学法人長野大学の改革促進</p> <p>②学園都市構想の策定と推進</p> <p>③「信州上田学」事業の充実と展開</p>	<p>①・学部学科等再編に向けた協議（通年） ・効率的な業務実績評価の実施（5～12月） ・交付金や補助金の適切な対応（通年）</p> <p>②・（仮称）学園都市構想の策定（年度内） ・まちなかキャンパス市民向け講座（20講座）</p> <p>③・ライフステージ毎の郷土学習支援（通年） ・長野大学での信州上田学事業推進（通年） ・上田未来会議の企画運営（計8回程度）</p>	<p>①・大学派遣職員1名の増員、中央水産研究所旧上田庁舎の取得（大学主体） ・評価委員会（4回オンライン開催）でのR2業務実績と中期目標見込評価の実施 ・長野大学修学支援事業補助金は164名の申請受付（昨年度実績143名）</p> <p>②・構想の策定に向けた方向性の確認、調査・検討 ・まちなかキャンパスでの市民向け講座数7講座（昨年度同期は未実施）</p> <p>③・公民館事業への「信州上田学」冠付与28件、ほか出前講座の事前打合せ調整 ・長野大学での信州上田学講座実施（18名受講）、上田女短との事業連携の調整 ・上田未来学ゼミ1回開催（参加者33名）、後期の企画の検討と準備</p>
重点目標	日本遺産、文化芸術やスポーツを生かした魅力ある都市づくりの推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	<p>①日本遺産を活用した観光振興、地域の活性化 ・シビックプライドの醸成、稼げる観光振興及び地域の活性化に向けた人材育成・普及啓発・観光誘客・調査研究等</p> <p>②東京2020オリ・パラ事前キャンプ相手国と、受入れマニュアル合意締結と受入れ ・官民協働のもと、菅平高原におけるチームの事前合宿誘致</p> <p>③イタリアレガシーの創出 ・イタリア文化交流の促進 ・自治体連携組織における幹事自治体（全国10自治体）として参画</p> <p>④ホストタウン事業による中国との文化的交流の推進 ・中国文化やオリンピック選手等を紹介するイベントの開催</p> <p>⑤市民や文化団体との連携・協働による文化事業の推進と人材育成の充実 ・文化団体連携事業の開催</p> <p>・小中学校への芸術家派遣事業 ・子ども文化講座、子ども文化祭の開催</p> <p>・NAGANO国際音楽祭補助事業（文化財群・観光施設等への芸術家派遣支援）</p>	<p>①・人材育成、普及啓発事業（随時） ・情報発信・環境整備事業（随時） ・調査研究事業（随時）</p> <p>②・事前キャンプの合意締結と内定（4月～8月） ・各種競技関係の事前合宿内定（年度内）</p> <p>③・交流イベント開催（室内コンサート等） ・連携組織の事業構築（通年）</p> <p>④・県連携事業及び市独自イベント開催（通年）</p> <p>⑤・上田城跡能（8月） ・うえだ城下町映画祭（11月） ・シリーズ文化講演会（3月） ・芸術家学校派遣事業（3校） ・子ども文化講座（10月） ・子ども文化祭（2月） ・アウトリーチコンサート等開催支援（8月）</p>	<p>①・有償ガイド講座（中級編）を6月に実施、11月に初級編を開催予定 ・普及に向けたシンポジウムを9月26日に収録・配信、セミナーを11月28日に開催予定 ・別所線・塩田平周遊バスヘラッピングを実施するとともに、文化財マップや多言語パンフレットの制作及び多言語案内システムの導入検討など、情報発信や環境活用整備に向けた取組を進めている ・丸子西内地区や塩田平ため池群の追跡調査を予定</p> <p>②・東京2020オリ・パラは開催されたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、アメリカ陸上競技中長距離は合意書締結まで終えていたが、中国女子ラグビー外海外チームの事前合宿は実施出来なかった</p> <p>③・新型コロナウイルス感染症拡大により開催中止 ・WEB会議に参加</p> <p>④・県主催中国オンライン応援イベントは8月2日に開催した 市単独イベントは2月6日開催予定</p> <p>⑤・上田城跡能は、8月28日に実施した ・うえだ城下町映画祭は、11月13、14、27、28日に開催予定 ・シリーズ文化講演会は、3月に開催予定 ・芸術家学校派遣は、10月28・29日に3校で開催予定 ・こども文化講座は、新型コロナウイルス感染症拡大により、開催中止 ・子ども文化祭は、2月19・20日に開催予定 ・コンサートは8月6日に実施、アウトリーチは11月以降に開催予定</p>

重点目標一覧表（中間報告調書）

【令和3年度重点目標】

	重点目標	サントミューゼを拠点とした文化創造都市実現に向けての「育成・市民協働・鑑賞」事業の推進		
		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	重点目標	<p>①文化創造都市としての「創造育成」事業の推進 (1) 市内全小学校25校、9地域でのワークショップ、コンサートの開催 (2) 子どもアトリエ事業、おとなのアトリエ講座等のワークショップ開催</p> <p>②市民とともに歩む施設を目指した「市民協働」事業の推進 (1) 市民参加型事業の充実（高校生演劇事業、ダンス事業等） (2) 市民団体と協働した企画展覧会の準備と実施</p> <p>③魅力ある「鑑賞」事業の推進 (1) 質が高く魅力ある公演、展覧会の提供 (2) 市民から要望の多い各種公演、展覧会を提供。 (3) 身近に親しめる公演、展覧会を提供 (4) 地元メディアや興行企画との共催や、連携した幅広い魅力ある公演、展覧会の提供。</p> <p>④事業経費の確保 (1) 国、県等の助成金の活用 (2) 企業等との連携強化、寄附の受け入れの推進</p>	<p>①(1) 市内全小学校25校、9地域で実施 (2) ワorkshopを50回実施</p> <p>②(1) 演劇制作3事業、ワークショップ16回程度実施 (2) 第8回山本鼎版画大賞展の開催</p> <p>③(1)～(4) ・自主事業公演29回実施 ・展覧会8回実施</p> <p>④(1) 各種補助金、助成金の採択及び地元メディアとの共催事業誘致 (2) 企業等との関係構築及び自主財源の確保</p>	<p>①(1) 市内小学校9校でのクラスコンサート、2校と1地域でダンスワークショップを開催。 (2) 子どもアトリエ事業では、保育園・幼稚園等の受入れプログラムを10園12回、ワークショップを32回実施。おとなのアトリエ講座等では講座を7回実施。</p> <p>②(1) ダンス及びバレエ・演劇関連ワークショップ13回、市民参加の演劇公演4回実施。 (2) 第8回山本鼎版画大賞展の開催に向けた実行委員会を2回開催（4月・6月）。</p> <p>③(1)～(4) ・自主事業公演23回実施（音楽18回、演劇5回） ・美術館ではコレクション展2回、自主企画展1回、地元メディアとの共催による特別展覧会1回を実施（合計4回）。</p> <p>④(1) 文化庁文化芸術振興費補助金等の申請を積極的に行った。 (2) 4件のパートナーズ（Aパートナー3件、Bパートナー1件）を獲得した。</p>
5	重点目標	ポストコロナを見据えたシティプロモーションと市民とつながる広報の推進		
		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
		<p>① ポストコロナ・アフターコロナを見据えた総合的・効果的な情報発信の推進 ・庁内連携会議の開催による情報共有と事業連携の推進 ・専用webサイト、ラジオ等を活用した情報発信 ・市民リポーター等、市民力を活用したインナープロモーションの推進 ・首都圏のテレビ等を活用した情報発信、東日本連携による情報発信</p> <p>② 市民と行政が結ばれる、つながる広報の推進 ・広報うえだの充実 ・上田市メールの充実 ・SNS等を活用した情報発信の促進 ・災害時における効果的な情報発信の構築</p> <p>③ オープンデータ化への取組 ・新たなオープンデータの追加及び既存のデータ更新</p>	<p>① ・庁内連携会議の開催（3回） ・WEBと連携したラジオ放送の実施（毎週） ・市民リポーターの取材記事配信（週1回程度） ・首都圏向けテレビ番組制作・放送12回</p> <p>② ・記事内容の充実と、読みやすさの工夫 ・メール登録者の増加(25,900件→28,000件) ・Twitter配信（1,800件→1,900件） ・「総合防災情報システム」との連携構築</p> <p>③ ・新規に「観光施設一覧」を追加 （令和3年度：6分野）</p>	<p>① ・庁内関係課会議を1回開催し、各課の情報共有と連携した取組の検討を実施 ・毎週放送するオリジナルラジオ番組やシティプロモーション用Webサイトを活用して、上田の魅力に繋がる情報を発信 ・市民リポーターの取材記事は1回配信、新市民リポーター5名の養成を開始 ・首都圏向けテレビ番組を4回放送</p> <p>② ・「広報うえだ」特集記事の充実を図るとともに、その他の紙面においても文字数や配置等について検討し、取り組んでいる。 ・メール登録者数 28,268件、多言語メール登録者数 114件（10/1現在） ・上田市メール配信件数 540件、Twitter配信件数 1,041件（4月～9月） ・「総合防災情報システム」との連携を構築し、運用を開始。</p> <p>③ ・新たなデータの追加に向け、観光課から情報の提供を受け作成中。 ・市のホームページに公開中の5つのデータのうち4つを随時更新した。</p>